

アジア・ストップ結核パートナーシップフォーラム (企画の概要)

テーマ：アジアの「結核早期根絶戦略」における住民の役割

会議の目的

アジアの各国・地域のストップ結核パートナーシップ（ないし相当組織、例、結核予防会）が一堂に会して、それぞれの国・地域におけるより早期の結核根絶達成のための、住民による（非政府組織としての）現在の活動、今後の計画、およびそれらを強化する可能性、加えて各国・地域間の協力や連携について討議する。

期待される成果

1. 結核対策における住民の主体的な取り組みの重要性に対する自覚の強化
2. 結核予防・ケアにおける政府と民間セクターの効果的な協力の向上
3. 参加国・地域の状況の比較に基づく、それぞれ特有の問題点、優先課題を明らかにし、それらに対する民間セクターとしての対策行動計画案の作成
4. 各国・地域のパートナーシップ間の協力や連携の強化

会議内容（暫定）

1. 基調講演 1 日本における結核予防会婦人団体の活動（山下武子結核予防婦人団体協議会事務局長）
2. 基調講演 2 西太平洋地域の結核問題（錦織信幸 WHO 西太平洋地域事務局課長）
3. 日本の結核予防婦人団体幹部との交流・質疑
4. 各国・地域の活動紹介と質疑応答
5. グループ討議 1 民間結核対策活動の課題と女性の役割
6. グループ討議 2 住民活動の資金造成の計画作成
7. フォーラム宣言文の採択

招請国・地域

韓国、台湾、インドネシア、タイ、ネパール、カンボジア、ミャンマー、フィリピン

公用語 英語（一部日本人のための通訳（ささやき）を使用）

日時

2016年3月14日～15日

会場

国連大学講堂
結核研究所講堂
(一部ホテル・ニューオータニ)

<日程第1日>

国連大学

登録

- 10:30 開会挨拶 森 亨 (STBJ代表理事)
- 10:40 記念講演1: 日本における結核予防会婦人団体の活動(山下武子結核予防婦人団体協議会事務局長)
- 11:10 休憩
- 11:20 記念講演2: 錦織信幸 (World Health Organization Western Pacific Region 感染症部 結核ハンセン病課 課長)

12:00 昼食

ホテル・ニューオータニ

- 13:30 日本の結核予防会婦人団体幹部との交流(同団体年次総会に出席)

結核研究所

- 16:40 各国・地域の活動紹介
質疑応答
- 17:40 レセプション

<日程第2日>

結核研究所

- 8:30 グループ討議1 民間結核対策活動の課題と女性の役割
- 9:40 グループ討議2 住民活動の資金造成の計画作成
- 10:55 フォーラム宣言文の採択
- 12:30 昼食
- 昼食後解散